

医療法人友仁会

友仁 山崎病院

Medical corporation YUJINKAI

YUJIN YAMAZAKI hospital

-annual report 2020-

病院年報

2020 年度

2020年4月1日～2021年3月31日



こころふれ合う安心と納得の医療

医療法人友仁会

目次

1. 病院長挨拶・・・・・・・・・・	2	-総務課	
2. 基本方針・・・・・・・・・・	3	-予防医学課	
3. 病院概要・・・・・・・・・・	5	-施設課	
・組織概要		-診療情報管理室	
・管理者一覧		-医事課	
・施設概要		-広報課	
・施設基準届出一覧		-かるがも保育所	
・指定医療機関／認定施設		・委員会等の活動状況・・・・・・	34
・病院沿革		-倫理委員会	
・病院配置図		-医療安全委員会	
・関連施設		-院内感染防止対策委員会	
・病院組織		-ICT委員会	
・診療科／専門外来／特設部門		-薬事委員会	
・医師一覧		-NST委員会	
・ISOについて		-検体検査委員会	
4. 各科の活動状況・・・・・・・・・・	12	-透析機器安全管理委員会	
・診療部・・・・・・・・・・	12	-診療情報管理委員会	
-内科／消化器内科／内視鏡センター		-レジメン委員会	
-腎不全外来／透析センター		-サービス向上委員会	
-外科／消化器外科		-品質管理委員会	
-整形外科		-診療部会議	
-脳神経外科（もの忘れ外来）		-透析センター会議	
-泌尿器科		・業績・・・・・・・・・・	40
-放射線科		-学術講演／学会発表／座長など	
-予防医学センター		5. 各種統計資料・・・・・・・・・・	43
・看護部・・・・・・・・・・	17	-入院情報	
・薬剤部・・・・・・・・・・	23	-診療科別患者数	
-薬剤科		-地域患者構成	
・栄養治療部・・・・・・・・・・	23	-薬剤科	
-栄養科		-栄養科	
・診療技術部・・・・・・・・・・	24	-リハビリテーション科	
-ME科		-生理検査科	
-生理検査科		-画像診断科	
-画像診断科		-内視鏡センター	
-リハビリテーション科		-予防医学センター	
・事務部・・・・・・・・・・	28	-地域連携室	

友仁 山崎病院

病院長挨拶

2020 年度発刊にあたり

医療法人友仁会 友仁山崎病院

病院長 高橋 雅士



2019年の1月からは、毎日がコロナに明け暮れる日々が続いています。現在第5波はほぼ収束していますが、いつ、どのようなかたちで第6波が襲ってくるかは誰も予想がつきません。まさに、ポストコロナはなく、まさにウィズコロナの時代が続いていくのだと思います。全国の病院の外来・入院患者は減り、病院経営も本当に難しい状況になっています。

また、国がコロナ前に準備を進めてきた様々な施策にも、コロナ禍は大きな影響を与えています。病床削減を目的とした地域医療構想は、コロナの出現により、議論は止まったままです。第5波のような状況で患者を入院させることができない事象が起りましたが、このことと地域医療構想は、本来相容れない関係にあるからです。ただし、働き方改革については、国は順調に準備を進めています。我々としては、大学からの医師の勤務、とくに当直業務等において、大学にご迷惑をおかけすることのないように注意をしていきたいと思っています。なお、もうひとつの柱である、医師の偏在対策については、なかなか動きがないようです。

このような混沌とした医療界でも、我々は毎日の診療を続けて行かなければなりません。今年も2020年度の年報をホームページ上にアップすることができました。関係各位の皆様、患者さんにおかれましては、この年報を通じて、山崎病院の今を知っていただければ、これに勝る喜びはございません。今後とも、当院の運営によりしくご協力のほどお願い申し上げます。

2020 年度

基本方針

医療サービスの質方針

当院は、患者さまお一人おひとりに最適な医療サービスを受けていただくために、医療サービス提供の仕組みが有効であり続けるよう継続的に改善してまいります。

■最新かつ最良な医療

- ・最新の医療技術の積極的な導入、患者さまお一人おひとりへの最良の医療サービス提供に取り組むことで、地域に貢献してまいります。

■安全な医療

- ・医療事故、院内感染が生じない院内体制作り、職員教育に努めます。

■患者様満足と職員満足の実現

- ・患者さまには医療サービスに対する満足感を、職員には働きがいを提供できる職場作りに取り組みます。
- ・職員自身が誇れる医療サービスの提供、職員自身が受診したいと思える病院作りに取り組むことで、患者さまに満足いただける医療サービスを提供してまいります。

品質目標

◎全院的な COVID-19 の感染防止対策

◎インフォームドコンセントの徹底による納得の医療の展開

◎職員が働きやすい職場環境の構築

看護部理念／基本方針

■看護部理念

私たちは患者さまの人権を尊重し、患者さまの生活の質を高めるため、専門職として質の高い看護の提供を目指します。

■基本方針

- 1.患者さまを全人的に捉え、人権を尊重した身体的・社会的な支援をします。
- 2.多職種と協働し、患者さま中心のチーム医療を推進します。
- 3.医療・看護の向上に伴った質の高い看護の提供ができるよう、個々の専門性を研鑽します。
- 4.地域に信頼される看護専門職を目指し、在宅療養にも視点を置いた継続看護の連携を図ります。
- 5.病院経営の健全化に積極的に参画します。

友仁 山崎病院

病院概要

組織概要

施設名	医療法人友仁会 友仁 山崎病院
所在地	〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町 80 番地
連絡先	TEL.0749-23-1800 FAX.0749-23-1928 Mail info@yujin-yamazaki.co.jp URL https://www.yujin-yamazaki.co.jp
開設者	医療法人友仁会 理事長 矩 照幸 (かね てるゆき)
管理者	病院長 高橋 雅士 (たかはし まさし)

管理者一覧

理事長	矩 照幸	看護部長	橋本 逸子
病院長	高橋 雅士	事務長	中岡 克宏
事業統括管理者	馬場 忠雄	財務部長	中田 明良
名誉院長	山本 明		

施設概要

敷地面積	18,006.6 m ²	
建物	本館 (地上 6 階)	5,906 m ²
	1 階病棟 (地上 1 階)	827 m ²
	センター棟 (地上 3 階)	2,011 m ²
駐車場	450 台	
病棟	許可病床数 157 床 (一般 100 床 / 療養 57 床)	
	[内訳]	
	1 階病棟 (地域包括ケア)	40 床
	2 階病棟 (一般)	50 床
	3 階病棟 (療養)	28 床
	4 階病棟 (療養)	29 床
	休床 (一般)	10 床

施設基準届出一覧

(2021年3月31日時点)

急性期一般入院料 5	がん治療連携指導料
地域包括ケア病棟入院料 1	薬剤管理指導料
療養病棟入院基本料 1	医療機器安全管理料 1
救急医療管理加算	別添1の「第14の2」の1の(3)に規定する在宅療養支援病院
診療録管理体制加算 1	在宅維持陽圧呼吸療法指導管理料の遠隔モニタリング加算
医師事務作業補助体制加算 2	検体検査管理加算 (II)
[40対1補助体制加算]	神経学的検査
25対1急性期看護補助体制加算	CT撮影及びMRI撮影
[看護補助者5割以上]	外来化学療法加算 1
療養環境加算	無菌製剤処理料
療養病棟療養環境加算 1	脳血管疾患等リハビリテーション料 (II)
医療安全対策加算 1	運動器リハビリテーション料 (I)
感染防止対策加算 2	呼吸器リハビリテーション料 (II)
データ提出加算	人工腎臓
入退院支援加算 1	導入期加算 1
[入退院支援加算：有] [総合機能評価加算：有]	透析液水水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
認知症ケア加算 1	下肢末梢動脈疾患指導料管理加算
せん妄ハイリスクケア加算	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
後発医薬品使用体制加算 1	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
入院時食事療養／生活療養 (I)	医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
糖尿病合併症管理料	酸素の購入単価
糖尿病透析予防指導管理料	

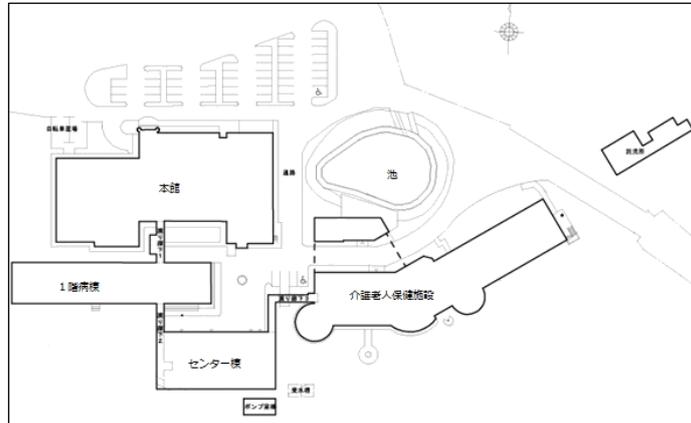
指定医療機関／認定施設

保健医療機関	難病医療費助成指定医療機関
労災保険指定医療機関	特定疾患治療研究事業指定医療機関
厚生医療指定医療機関	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
身体障害福祉法指定医	原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱
生活保護法指定病院	日本消化器内視鏡学会認定指導施設病院
救急指定病院	日本消化器外科専門医修練施設関連施設
結核指定医療機関	日本外科学会外科専門医制度関連施設

病院沿革

1967(S42)	12月	山崎時雄が山崎外科医院を開院 [彦根市河原三丁目]
1985(S60)	9月	友仁山崎病院 [彦根市竹ヶ鼻町] 開院 (117床) 肥後昌五郎院長就任 人間ドック友の会「友仁会」発足
1986(S61)		山崎時雄院長就任/優良人間ドック指定病院認定/救急指定病院認定
1988(S63)	9月	産婦人科開設 (16床増)
1989(H1)		第1回健康祭り開催 [医学講演会/ゴルフ大会/ゲートボール大会/バレーボール大会/少年サッカー大会]
1990(H2)		1階病棟増築 (44床増) /リハビリセンター開設/MRI導入
1992(H4)	11月	かるがも保育所独立棟開所
1995(H7)		消化器内視鏡センター開設
1997(H9)	1月	医療法人友仁会設立
	10月	山崎時雄理事長就任
1998(H10)	4月	山本明院長就任
	7月	センター棟新築 (内視鏡センター/透析センター/厨房センター移設)
	9月	介護老人保健施設アロフェンテ彦根新築 (100床) 彦根市地域包括支援センター開設 [彦根市委託事業] 友仁訪問看護ステーション「すずらん」・ホームヘルプステーション「まごころ友仁」開設
1999(H11)	9月	オーダーリングシステム導入
2000(H12)		日帰り手術センター開設/彦根市佐和山デイサービスセンター開設 [彦根市委託事業] 第1回院内研修研究会開催
2002(H14)	10月	矩照幸理事長就任
2003(H15)	4月	彦根市ふたばデイサービスセンター開設 [彦根市委託事業]
2005(H17)	3月	国際標準規格 ISO9001:2000 認証取得
	11月	一般病床のうち 57床を療養病床に変更
2006(H18)	11月	訪問リハビリステーション「オリーブ」開設
2007(H19)	10月	オーダーリングシステム更新
2008(H20)	2月	MRI更新 [東芝製 MRT-2003/P3 1.5T]
	12月	内視鏡検査・治療実績 年間 10,000件を突破 [消化器]
2014(H26)	4月	馬場忠雄事業統括管理者就任
	8月	高橋雅士院長就任
	9月	一般病床のうち 40床を地域包括ケア病床に変更
	12月	CT更新 [GE社製 Optima CT660Pro Advance]
2016(H28)	8月	電子カルテシステム導入
	9月	創立記念日特別講演会開催
2017(H29)	4月	看護小規模多機能型居宅介護「ナーシングホームすずらん」開設
	9月	医療法人友仁会医療介護研究会開催
2018(H30)	3月	国際標準規格 ISO9001:2015 認証取得
	9月	医療法人友仁会医療介護研究会開催
	10月	在宅療養支援病院認定

病院配置図



関連施設

山崎外科医院

〒522-0083 滋賀県彦根市河原三丁目 1-20

かるがも保育所（認可園）

〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町 80 番地

介護老人保健施設アロフェンテ彦根

友仁訪問看護ステーションすずらん

彦根市地域包括支援センターゆうじん

ホームヘルプステーションまごころ友仁

訪問リハビリステーションオリーブ

友仁ケアプラン支援センター

〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町 80 番地

看護小規模多機能型居宅介護ナースィングホームすずらん

訪問看護ステーションすずらん高宮

〒522-0201 滋賀県彦根市高宮町 1368-7

彦根市佐和山デイサービスセンター

〒522-0033 滋賀県彦根市芹川町 484-4

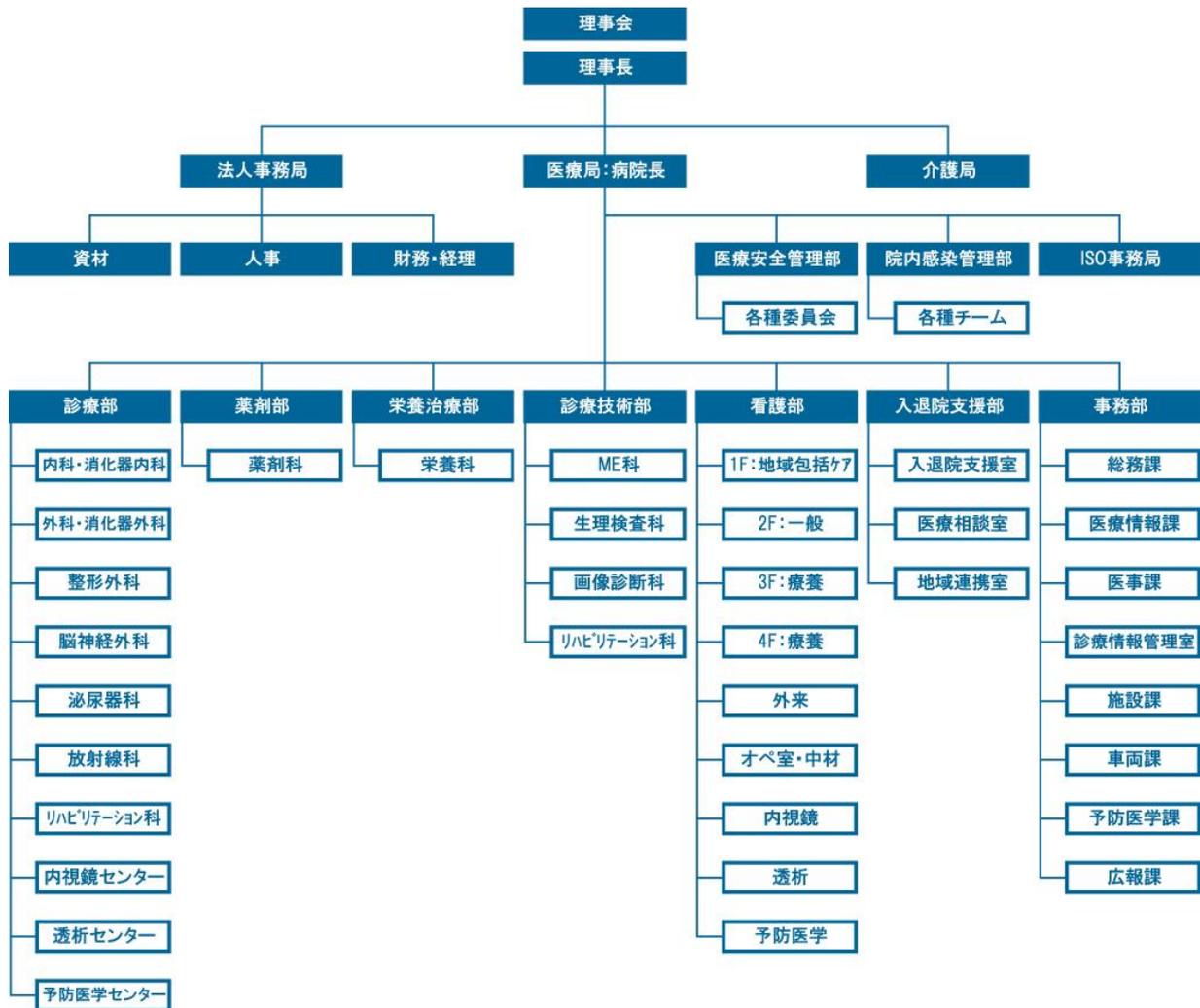
彦根市ふたばデイサービスセンター

〒522-0235 滋賀県彦根市金剛寺町 95-1



病院組織

(2021年3月31日時点)



診療科／専門外来／特設部門

診療科

内科／消化器内科／循環器内科／呼吸器内科／外科／消化器外科／整形外科／脳神経外科／
皮膚科／泌尿器科／放射線科／リハビリテーション科

専門外来

腎不全外来／腎臓糖尿病外来／糖尿内分泌外来／もの忘れ外来

特設部門

内視鏡センター／透析センター／予防医学センター

医師一覧

(2021年3月31日時点)

内科・消化器内科

矩 照幸 [理事長]

馬場 忠雄 [事業統括管理者]

作本 仁志 [内視鏡センター長]

加藤 周子

東 征樹

嶋田 歩

木藤 克之(非)

循環器内科

井上 慎二(非)

山路 正之(非)

横濱 洋(非)

藤居 祐介(非)

肥後 洋祐(非)

浅田 紘平(非)

小澤 友哉(非)

呼吸器内科

黄瀬 大輔(非)

糖尿内分泌科

川原 良介(非)

腎臓糖尿病科

永作 大輔(非)

消化器外科

栗岡 英明 [消化器外科部長]

湊 博史 [消化器外科部長]

小林 利行

窪田 健(非)

栗生 宜明(非)

脳神経外科

馬場 一美

泌尿器科

多和田 真勝

整形外科

竹内 孝之郎

片岡 大往(非)

引地 俊文(非)

小林 源哉(非)

皮膚科

三宅 省吾(非)

放射線科

高橋 雅士 [病院長]

金崎 周造(非)

透析センター

森田 壮平 [透析センター長]

予防医学センター

馬場 一美 [予防医学センター長]

中山 健夫(非)

伊藤 隆洋(非)

内視鏡センター

白水 泰昌(非)

森田 幸子(非)

高島 満里子(非)

平山 尚史(非)

茶谷 元晴(非)

松本 寛史(非)

吉田 晋也(非)

妹尾 紅未子(非)

澤武 建雄(非)

西川 剛史(非)

※(非)=非常勤

ISO について

認証対象組織	医療法人友仁会 友仁山崎病院
摘要企画	ISO9001:2015
登録事業範囲	医療サービスの提供
認証番号	25553
	2005年3月 ISO9001:2000年版認証
	2008年3月 ISO9001:2008年版認証
	2018年4月 ISO9001:2015年版認証



※認証以降、維持審査（毎年）と更新審査（3年毎）を繰り返して現在に至る。

当院でのISO活動は大きく3つの質方針を基に運用しています。

最新かつ最良な医療

- ・最新の医療技術の積極的な導入、患者様お一人おひとりへの最良の医療サービス提供に取り組むことで、地域に貢献してまいります。

安全な医療

- ・医療事故、院内感染が生じないような院内の体制作り、職員教育に努めます。

患者様満足と職員満足の実現

- ・患者様には医療サービスに対する満足感を、職員には働きがいを提供できる職場作りに取り組めます。
- ・職員自身が誇れる医療サービスの提供、職員自身受診したいと思える病院づくりに取り組むことで、患者様に満足いただける医療サービスを提供してまいります。

新型コロナウイルス感染症の対応によって、ISO活動の縮小や更新審査の延期等、ISO活動にも打撃を受けましたが、ISOを通じて得たものを生かし、新型コロナウイルス感染症の予防対応に立ち向かっています。まだまだ油断のならない状況の中でPDCAサイクルを基本とし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐべく、引き続き安全で安心な医療の確保に取り組んで参ります。

友仁 山崎病院

各科の活動状況

診療部

内科・消化器内科・内視鏡センター

<スタッフ>

矩 照幸／馬場 忠雄／作本 仁志／加藤 周子／東 征樹／嶋田 歩／白水 泰昌(非)／
森田 幸子(非)／高島 満里子(非)／平山 尚史(非)／茶谷 元晴(非)／松本 寛史(非)／吉田 晋也(非)／
妹尾 紅未子(非)／澤武 建雄(非)／西川 剛史(非)

<実績・Topics>

内視鏡施行件数：13,724 件

[詳細] 上部消化管 10,471 件 (内、止血術:70 件／EMR:9 件／ESD:38 件)
下部消化管 3,232 件 (内、止血術:21 件／EMR:1,064 件／ESD:9 件)
膵胆内視鏡 21 件

<定期的に開催しているカンファレンス>

消化器カンファレンス：隔週火曜日

腎不全外来・透析センター

<スタッフ>

森田 壮平／三宅 省吾(非)

<実績・Topics>

- ・透析患者のシャントトラブルに対してシャント PTA を適宜施行。
- ・透析期のシャント管理だけでなく、保存期腎不全の患者さんに対して腎機能維持を目的とした腎不全外来を開設。近隣医療機関からの紹介も少しずつ増加してきている。
- ・入院透析の受入れは、地域連携室を通じてスピーディーに対応することが可能になった。

<定期的に開催しているカンファレンス>

- ・ME 技士とのカンファレンス (月 2 回)
- ・糖尿病看護認定看護師、糖尿病療養指導士 (CDEJ) や、糖尿病に興味のある看護師に対しての
カンファレンス (月 2 回)

外科・消化器外科

<スタッフ>

栗岡 英明／湊 博史／小林 利行／窪田 健_(非)／栗生 宜明_(非)

<実績・Topics>

手術症例数				
	2017年	2018年	2019年	2020年
胃癌	15 (2)	21 (16)	14 (8)	11 (5)
大腸癌	25 (8)	32 (18)	28 (16)	28 (19)
肝癌 (転移性を含む)	4 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
胆嚢摘出	25 (21)	22 (21)	22 (20)	22 (21)
鼠径部ヘルニア	18 (0)	17 (9)	14 (2)	19 (0)
虫垂切除	4 (1)	5 (0)	3 (1)	5 (3)
肛門疾患	1	7	9	7

()内は鏡視下手術

<定期的に開催しているカンファレンス>

消化器カンファレンス：隔週火曜日

<その他>

- ・がん診療においては、ガイドラインに沿った標準的治療はもとより、各症例に求められる根治度と低侵襲性を両立させるべく研鑽を積んでいる。
- ・来年度「ヘルニア外来」の開設に向けて準備、体制づくりを進行中。

整形外科

<スタッフ>

竹内 孝之郎／片岡 大往_(非)／引地 俊文_(非)／小林 源哉_(非)

<実績・Topics>

当科では急性期疾患の積極的な手術治療は行えないが、他院からの保存加療目的・慢性期疾患での転院加療は積極的に受け入れています。特に基幹病院である彦根市立病院からの転院では、年間100名程の患者さんを受け入れております。また、地域で診療されているクリニックの先生方からのご紹介についてもスムーズな受け入れを行うために、地域連携室を通じた柔軟な対応を心がけております。

脳神経外科（もの忘れ外来）

<スタッフ>

馬場 一美

<実績・Topics>

- ・脳ドックと連携しての未破裂脳動脈瘤の検索、血管狭窄病変に対しての抗凝固療法、血圧コントロールを行っている。
- ・脳外としての一般外来は行っておらず、専門外来として「もの忘れ外来」のみ診療している。
- ・外来予約が数か月を要する事もある中、近隣医療機関からの紹介も少しずつ増加。ご紹介いただいた際には、少しでも早めの受診が可能になるよう日程調整を行い対応しています。
- ・認知症認定看護師も介入し、患者さんだけでなくご家族に対しても寄り添った医療を提供できるよう心がけています。

泌尿器科

<スタッフ>

多和田 真勝

<実績・Topics>

今年度も例年通り大過なく診療を終えることができた。例年と比べて診療内容に特段変化はなかったが、主立ったものを挙げていきたい。

1. 排尿障害（前立腺肥大症／過活動膀胱）

高齢者が増加の一途を辿る社会状況を背景に、頻尿・尿失禁・排尿困難といった症状に対する外来薬物治療を行う症例も増加傾向である。また、ADLが低く介護を要する排尿障害患者に対し、恒久的な尿道カテーテル管理が必要となる症例も増加している。団塊の世代が後期高齢者となる2025年以降には、こういった症例が加速度的に増加していくものと予想している。

2.悪性腫瘍

当科では主に 75～80 歳以上の前立腺癌患者に対し、外来ホルモン療法を行っている。およそ 75 歳以下の前立腺癌患者については手術や放射線などの積極的治療が必要となるため、本人とも相談して先進医療機関への紹介を行っている。その他、腎癌・膀胱癌などの手術治療が必要な患者についても、近隣の先進医療機関へ紹介を行っている。

3.尿路結石症

急に発生する腰背部の激痛という症状が有名だが、近年は中高年の方で疼痛を伴わない肉眼的血尿を主訴に受診・判明するケースが増えている印象を受ける。およそ径 1cm 以下の小さな結石については、当科で外来保存的治療を行っている。破碎術を要する症例については、近隣の先進医療機関へ紹介を行っている。

4.尿路感染症

膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎などの症例に対し、抗生剤を用いた治療を行っている。今後も地域における役割を考えながら診療に励んでいく所存である。

放射線科

<スタッフ>

高橋 雅士／金崎 周造(非)／友澤 裕樹(非)

<実績・Topics>

CT：3,657 件 MRI：2,233 件 一般撮影：13,140 件

その他造影検査等、放射線科専門医が迅速にレポート作成。

非常勤の IVR 認定医により、最新で安全な IVR 手技を行っています。

<定期的に開催しているカンファレンス>

消化器カンファレンス：隔週火曜日

<その他>

造影剤の使用に関してのリスクマネジメント（アナフィラキシー、造影剤腎症）、MR 環境のリスクマネジメントを重視し、安全な検査を行うように努力している。

予防医学センター

<スタッフ>

馬場 一美／中山 健夫(非)／伊藤 隆洋(非)

<実績・Topics 等>

実施内容

人間ドック（日帰り）／脳ドック／アンチエイジングドック／生活習慣病予防健診／特定健康診査／法定健康診断／予防接種 等

<定期的に開催しているカンファレンス>

予防医学課詰所会（毎月第2金曜日）／予防医学課朝礼（毎日）

<その他>

- ・当院の人間ドックは、病院開設以来多くの方に好評をいただき、毎年定期的に受診していただくリピーターの方が非常に多くおられます。人間ドックメニューに含まれる胃カメラでは、苦痛を静脈麻酔という技術的な特徴に加え、保健指導を積極的に行うことにより、ドックの日だけでなく通年で健康管理のお手伝いができることを目指しております。
- ・2020年4月より、健診結果をスマートフォンで閲覧できるシステム「健診結果 Web サービス ここからだ me」を導入しました。

看護部

2020 年度 看護部目標

1. 感染対策を遵守し、安全な療養環境を提供する
 - ・ COVID-19 による院内感染を防止するための手順を遵守する。
 - ・ 易感染患者家族の健康状態にも関心を寄せ、安全な療養環境を提供する。
 - ・ ストレスの軽減を目的に、自己の心身バランスを整え免疫力を高める。
2. 患者個々を尊重した医療や看護が提供できるよう支援する
 - ・ 院内 ACP 指針に則り、患者の意思を知り患者の意思が尊重された医療が提供できるよう支援する。
 - ・ 個別性を重視した看護計画を立案し、目標達成に向けた看護実践を計画的に遂行する。
 - ・ 提供する看護ケアについて根拠をもって説明することができ、安心を提供することができる。
3. 働き続けられる職場を目標に、働きやすい職場環境を構築する
 - ・ 職場環境の不満調査を行い、職場の求める働きやすさを知る。
 - ・ 実情を分析し、課題解決に向け計画的に取り組む。

看護部組織

看護部長

橋本 逸子

副看護部長

三上 千恵 [認知症認定看護師]

1F 病棟 [地域包括ケア]

師長：前田 朱美

主任：戸田 恵

2F 病棟 [一般急性期]

師長：江濱 智美

主任：小倉 由希子

3F 病棟 [療養]

師長：大道 律子

主任：清水 和則

4F 病棟 [療養]

師長：宮崎 富士子

主任：滝谷 ひとみ

外来・予防医学センター

師長：三上 千恵

主任：福永 聡子

透析センター

師長：田中 正義

主任：中村 明弘 (臨床工学技士)

内視鏡センター

師長：早川 初美

手術室・中央材料室

師長：江濱 智美

訪問看護すずらん

師長：小林 美紗子

主任：河野 和香子

ナーシングホームすずらん

師長：小林 美紗子

主任：増田 美也子

看護管理室

主任：佐川 壱子 [糖尿病看護認定看護師]

主任：杉本 美帆 [退院支援専従看護師]

活動概要

1. 看護師配置状況

- 1F 病棟（地域包括ケア） 10：1 看護職員配置加算
- 2F 病棟（一般急性期） 10：1 急性期看護補助体制加算
- 3F・4F 病棟（医療療養） 20：1

2. 看護補助者配置状況

- 1F 病棟（地域包括ケア） 25：1 看護補助加算
- 2F 病棟（一般急性期） 25：1 急性期看護補助加算

3. 実習受入

- [病棟] 聖泉大学 看護学部
滋賀県堅田看護専門学校
滋賀県立看護専門学校
びわこ学院大学 教育福祉学部
- [訪問看護] 滋賀県立総合保健専門学校 看護学科
滋賀県立大学 人間看護学部人間看護学科
滋賀県立看護専門学校
聖泉大学 看護学部

4. その他

◎院内看護研究発表会 10月24日

- [演題] ケースレポート（2019年度入職者） 9題
- 一般演題 6題
- 1.当院の安全対策 チーム力の向上を目指して
タイムアウト、顔写真システム導入による試み [内視鏡センター]
- 2.糖尿病連携手帳の活用と HbA1c の関連性
マステリー理論（乗り越える力）の活用 [外来]
- 3.受け持ち患者との向き合い方
カンファレンスを充実させるには [2F病棟]
- 4.患者家族と信頼関係を築く関わり [4F病棟]
- 5.エムラクリーム積極的導入における疼痛緩和効果の検証とその考察 [透析センター]
- 6.認知症患者の食欲低下に関する有効な対策の検討
食欲改善への関わり方 [1F病棟]

◎看護の日 5月15～21日

- ナイチンゲール生誕200年を記念し年表作成及び展示
- ※ミニコンサートは中止

看護部教育

◎目的

地域住民の健康保持・増進に向け、より良い看護を目指し、看護専門職に必要な臨床実践能力を養う。

◎目標

卒業年数に応じた看護の専門知識・技術を段階的に習得し、看護実践能力を向上させる。卒業教育が継続して実行できる。

院内各種研修

1.新人教育	集合教育・ローテーション研修
2.卒後研修	①全体研修 ②クリニカルリーダー別研修 ③卒Ⅰ・Ⅱコース（卒後1～2年目）研修 ④卒Ⅲ・Ⅳコース（卒後3～4年目）研修 ⑤中堅コース（卒後5年以上） ⑥管理者研修
3.中途採用研修	年2回開催（8月・2月）
4.復職研修（育児休業後）	復職1ヶ月前
5.看護助手研修看護部教育委員会	院内研修11回

院内研修詳細

1.新人教育

[2020年]

開催日	研修テーマ	参加数
4/ 2～ 4/17	新人看護師集合研修	5名
4/20～ 8/21	ローテーション研修	5名

2.卒後研修

[2020年]

開催日	研修テーマ	対象	参加数
6/ 1～ 6/30	看護職としての社会人基礎力	卒Ⅰ・レベルⅠ	54名
7/ 1～ 7/31	リーダー育成 配慮が必要なスタッフへの対応	レベルⅢ	14名

開催日	研修テーマ	対象	参加数
6/ 1～ 6/30	看護職としての社会人基礎力	卒 I ・レベル I	54 名
7/13	卒 II フィジカルアセスメント	卒 II	8 名
7/28	人工呼吸器管理	卒 I	5 名
7/ 1～ 7/31	薬物療法の基礎知識を使って看護計画を立てる	レベル II	28 名
8/ 1～ 8/31	バイタルサインでわかる患者の異変	レベル I	47 名
9/ 1～ 9/30	ACP のコツ 人生の最終段階に向けた患者の意思決定を共有する	全体	107 名
9/ 1～ 9/30	コンピテンシーモデルを用いた看護管理者の育成	レベル IV	6 名
11/12～11/13	フィジカルアセスメント 意識障害	卒 I	9 名
11/ 1～11/30	がん看護に強くなる！がん性疼痛の痛みの評価と緩和ケア	レベル II	30 名
11/ 1～11/30	リーダー育成 しっかり備えてばっちり対応	レベル III	14 名
12/ 1～12/31	インスリン使用について	全体	114 名
12/ 6～12/22	静脈注射レベル III 研修		81 名
[2021 年]			
2/18～ 2/19	卒 II ・卒 III 合同フィジカルアセスメント	卒 II ・卒 III	14 名
2/ 1～ 3/ 6	訪問看護って何だろう	全体	144 名
2020 年 7 月～2021 年 3 月	卒 III 救急小テスト		6 名

3.中途採用研修

[対象者なし]

4.復職研修

[2020 年]

開催日	研修テーマ	参加数
12/ 2	看護必要度・ACLS・感染管理・医療安全・看護記録等	1 名

看護助手研修

[2020 年]

開催日	研修テーマ	参加数
5/ 1～ 5/31	医療制度の概要と病院機能と組織の理解	24 名
6/25	脳卒中の方のシーティングと介助について	25 名
6/ 1～ 6/30	チームの一員としての看護補助業務の理解	25 名

開催日	研修テーマ	参加数
7/ 1～ 7/31	認知症の人とのコミュニケーション	50名
7/ 1～ 7/31	倫理の基本	26名
8/ 1～ 8/31	環境整備 ベッドメイキング・リネン交換など	26名
9/ 1～ 9/30	認知症患者の対応	26名
10/ 1～10/31	接遇マナーの基本	26名
11/ 1～11/30	口腔ケア	25名
12/ 1～12/31	守秘義務・個人情報の基礎知識	25名
[2021年]		
2/ 1～ 2/28	食事援助・介助の基本	25名

5.院外研修

[2020年]

開催日	開催場所	研修名	参加数
7/ 2～11/26	看護協会研修センター	訪問看護研修ステップ1(4日間)	2名
8/ 1～ 8/31	オンラインセミナー	2020年度「重症、医療・看護必要度」評価者及び院内指導者研修	1名
8/18	看護協会研修センター	実習のいろは ～学生と共に成長し、やりがいを感じられる実習指導～	1名
8/21	看護協会研修センター	看護倫理 ～意思決定支援における倫理的問題を解決するために～	3名
8/24～ 8/26	インターネット講演会	医療安全教育セミナー2019年度冬期 (ヒューマンファクターズ編)	1名
9/ 1	看護協会研修センター	安全なケアを提供するために ～ルールを守って患者の安全を守る実践者になろう！～	4名
9/16	看護協会研修センター	令和2年度 新人看護職員交流会	5名
9/17～ 9/19	看護協会研修センター	令和2年度 滋賀県看護職員認知症対応力向上研修会	1名
9/25	看護協会研修センター	臨床瞑想法 ～心と身体を回復しよう～	2名
9/28	看護協会研修センター	考えることは学ぶこと ～共に成長する看護職を育成する～	3名
9/30	看護協会研修センター	口腔機能を学ぼう ～安全に食べられる口づくり～	2名
10/ 2	看護協会研修センター	看護倫理 ～日々の看護場面における倫理的ジレンマについて考えてみよう～	2名

開催日	開催場所	研修名	参加数
10/ 3	看護協会研修センター	看護実践がみえる看護記録 ～臨床の記載事例を通して看護記録の質向上を目指す～	1名
10/ 8	看護協会研修センター	中心的立場で活躍するためのリーダーシップ	1名
10/10	看護協会研修センター	まちナースの人づくり まちづくり	2名
10/14～10/15	看護協会研修センター	JNA 収録 DVD 研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識	1名
10/16～10/18	看護協会研修センター	精神科訪問看護基本研修会	1名
10/22	看護協会研修センター	ワークライフバランス(ハラスメント)	1名
11/ 6	看護協会研修センター	地域包括ケア時代の継続看護Ⅱ ～在宅看護を見据えた連携と協働～	3名
11/ 7	オンラインセミナー	ET ナースから学ぶ！ストーマケアの基礎を固めるセミナー	1名
11/ 7	オンラインセミナー	令和2年度 滋賀県病院協会 看護部長部会研修会 臨床倫理	1名
11/10	看護協会研修センター	がん患者の看護 ～治療継続と社会生活維持のために看護ができること～	1名
11/11	看護協会研修センター	看護補助者活用推進にむけての看護管理者研修	1名
11/19	看護協会研修センター	看護倫理 ～モヤモヤと苦手を CLEAR してチームで前進！～	1名
12/11	看護協会研修センター	令和2年度 災害看護フォローアップ研修	3名
12/13	看護協会研修センター	臨床倫理とナラティブのススメ ～立ち止まり物語る倫理～	2名
12/16	看護協会研修センター	糖尿病とともに生きる患者の生活の質 ～患者の意向を尊重した看護～	2名
[2021年]			
2/ 4	看護協会研修センター	滋賀県看護職員認知症対応力向上研修フォローアップ研修(講師)	2名

薬剤部

薬剤科

[スタッフ]

薬剤師 ○嶋路 尚代／西山 恵里菜／塚本 洋子／村木 清美

薬剤師 岡田 春香^(非)

事務・調剤補助 杉山 朱美^(非)

[実績・Topix 等]

- ・レジメン委員会を立ち上げ、当院で使用されている化学療法の整理を行った。
- ・薬剤管理指導の実施。
- ・薬学部実務実習生を1名受入れ。(期間：2020年9月30日～12月15日)

[定期的に開催しているカンファレンス]

薬剤科ミーティング(2回/月)

[その他]

◎資格

嶋路 尚代 認定実務実習指導薬剤師／糖尿病療養指導士／日病薬病院薬学認定薬剤師

塚本 洋子 認定実務実習指導薬剤師／漢方薬・生薬認定薬剤師／甲種危険物取扱者

日病薬病院薬学認定薬剤師／介護支援専門員

栄養治療部

栄養科

[スタッフ]

管理栄養士 ○不破 佳子／川本 優衣

アシスタント 島田 晴美^(非)

[実績・Topix 等]

◎栄養指導

- ・医師の指示のもと感染対策を遵守し、特別食及び低栄養、嚥下食での入院及び糖尿病透析予防指導を含む外来での指導を実施している。

◎栄養管理

- ・NST と連携しながら栄養改善に向けて早期介入し、食事の提案を行っている。
- ・退院後の食事提供がスムーズに行えるよう、栄養管理情報提供書にて情報提供を行っている。

◎給食管理

- ・大量調理マニュアルを遵守し、事故防止手順確認表にて定期的に点検を行い、事故防止に努めている。

[定期的に開催しているカンファレンス]

NST カンファレンス（1 回／週）※療養病棟は 1 回／2 週

栄養士カンファレンス（不定期開催）

[その他]

◎資格

不破 佳子 糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士
川本 優衣 糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士

診療技術部

ME 科

[スタッフ]

臨床工学技士 ○中村 明弘／山本 奈津子／舛本 友子／梅辻 凌／田中 彩

[実績・Topix 等]

◎血液浄化業務

- ・透析装置の点検、オーバーホール、透析液清浄化管理、穿刺業務、透析中の患者モニターの監視などの透析業務、急性血液浄化業務（主に、LDL 吸着、血漿交換、血漿吸着、白血球除去療法、腹水濾過濃縮など）を行っています。
- ・2020 年 10 月より、透析センター支援システム（電子カルテ化）へ移行しました。

◎ME 機器業務

- ・院内の医療機器、主に人工呼吸器／輸液ポンプ／シリンジポンプ／患者監視装置／テレメーター／除細動器／AED などの点検や修理業務を行っています。また、新規導入医療機器の勉強会、人工呼吸器における院内定期研修会を実施しています。

[定期的に開催しているカンファレンス]

ME カンファレンス (1 回/月)

透析除去効率のカンファレンス (4 回/年)

[発表]

第 65 回日本透析医学会学術集会・総会 2020.11

○中村 明弘/田中 彩/梅辻 凌/舛本 友子/山本 奈津子/森田 壮平

「当院における TR-330M 全自動ピロー付き回路の使用経験」

[その他]

◎資格

透析技術認定士 3 名

3 学会合同呼吸療法認定士 1 名

ME 二種技術人認定士 2 名

◎社会的活動

中村 明弘 滋賀県臨床工学技士会 理事

生理検査科

[スタッフ]

臨床検査技師 ○箕浦 操/藤川 和美/山本 絵理/上野 美智子(非)

[実績・Topix 等]

◎業務

心電図/負荷心電図/ホルター心電図/携帯型心電図/加算平均心電図/肺機能検査/

眼底検査/眼圧検査/聴力検査/ABI/PWV/心臓超音波検査/頸動脈超音波検査/

SAS スクリーニング検査/筋肉量測定/デバイスチェックの立会

◎実績

心臓超音波検査 632 件 頸動脈超音波検査 877 件

ホルター心電図 198 件 心電図 8,322 件

※検査項目が多いため、他検査数は省略

[定期的に開催しているカンファレンス]

症例カンファレンス (1 回/月) ※症例検討や講習会等、科内のスキルアップに努めています。

[その他]

常勤医師、非常勤医師とコミュニケーションを取りながら、日々の業務に努めています。
2021年4月から終夜睡眠ポリグラフ検査（PSG検査）を開始予定。

◎資格

箕浦 操 二級甲類臨床病理技士（循環生理学）
藤川 和美 二級甲類臨床病理技士（循環生理学）

画像診断科

[スタッフ]

診療放射線技師 ○井関 忠弘／川崎 浩一／柴垣 梨恵／澤田 孝行／小林 大喜／
岸本 剛明／宮川 楓／川瀬 佳菜絵（非：山崎外科所属）
臨床検査技師 寺崎 みゆき
アシスタント 寺田 由子／野村 秀美

[実績・Topix等]

- ・当科ではCTやMR等の検査において、診断レベルの高い画像の提供を心がけています。
- ・診療領域の超音波検査では、超音波医学会認定資格の取得により、レベルの高い検査所見を提供しています。

[定期的に開催しているカンファレンス]

会議及び小勉強会の開催（毎週木曜日）

[その他]

◎資格

井関 忠弘 超音波検査士（消化器・体表）／第一種放射線取扱主任者
川崎 浩一 検診マンモグラフィ撮影技術認定／医療画像情報精度管理士
柴垣 梨恵 検診マンモグラフィ撮影技術認定
宮川 楓 検診マンモグラフィ撮影技術認定
岸本 剛明 胃がん検診専門技師／第一種衛生管理者

◎社会的活動

井関 忠弘 TOY イメージフォーラム世話人
川崎 浩一 滋賀県放射線技師会 湖東支部副支部長
岸本 剛明 滋賀県放射線技師会 消化器画像研究会代表世話人

リハビリテーション科

[スタッフ]

理学療法士 ○服部 智哉／松岡 遼／西川 孝希／佐々木 貴香子／乾 あかね／
野中 勝見
作業療法士 高木 洋彰
アシスタント 福原 美紀／嶋津 香織

[実績・Topix 等]

◎運動器疾患／脳血管／廃用症候群の運動療法及び物理療法の施行

運動療法総数 27,221 単位 ※前年度比+9.6%

<内訳>

運動器疾患 15,968 単位 (58.7%)

脳血管疾患 3,823 単位 (14.0%)

廃用疾患 7,430 単位 (27.3%)

◎実習生受入れ

理学療法士 滋賀県医療技術専門学校／京都医健専門学校／京都橘大学

作業療法士 京都橘大学

[定期的に開催しているカンファレンス]

リハビリテーションカンファレンス（毎週月曜日）

療養病棟カンファレンス（毎週金曜日）

リハビリテーション会議（毎月第1火曜日）

[その他]

◎資格

服部 智哉 理学療法士臨床実習指導者

松岡 遼 理学療法士臨床実習指導者

◎その他

- ・退院前カンファレンスの参加
- ・退院前訪問指導の実施
- ・退院時リハビリテーション指導の実施
- ・院内デイへの参加
- ・地域包括ケアシステムへの参加
- ⇒地域リハ会議への出席／滋賀県 POS 連絡協議会湖東ブロックメンバー（服部 智哉）

事務部

総務課

[スタッフ] ○中岡 智代美／松村 正樹／今井 信行／長崎 作蔵／土肥 久子(非)

[実績・Topix 等]

◎行政監査

保健所監査実施されず ※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため

◎不在者投票

2021年2月7日 東近江市長選挙 市議会議員補欠選挙 ⇒ 無投票

2021年2月21日 米原市長選挙 ⇒ 無投票

◎施設基準の届出

せん妄ハイリスクケア加算 2020年4月1日

後発医薬品使用体制加算1 2021年2月1日

◎医師事務補助業務

各種診断書作成 877件

・診断書完成まで約7日(全国平均10～14日)

・診断書作成後のお問合せ 16件

電話再診

・2020年8月開始 毎週火曜と木曜のみ実施 59件

◎その他

消防訓練

・5月実施予定であったが新型コロナウイルス感染症まん延防止のため実施せず

・12月実施 各自DVDによる研修を実施した

予防医学課

[スタッフ] ○前田 誠治／鷺尾 公美子／中川 奏子／澤 侑加／川越 彩香／
堀川 尚子(非)

[実績・Topix 等]

- ・日帰り人間ドック／脳ドック／アンチエイジングドック／生活習慣病予防健診／特定健康診査／法定健康診断／予防接種(院内接種)等を実施

- ・近年の健康志向の高まりを受け、PC やスマートフォンで簡単に健診結果を閲覧することができるサービスを開始しました。
- ・当院の人間ドックは、多くのリピーターの方々に支えられ今日まで発展してまいりました。胃内視鏡検査では静脈麻酔を使用した『苦しくない内視鏡検査』が当院の特徴でもあり、この評判をお聞きになられた方が県内一円からお越しになります。

施設課

[スタッフ] ○辻井 太一郎／上野 徹夫(非)

[実績・Topix 等]

電気系統・ボイラーの点検・整備、法令で定められた点検業務と関係省庁への報告、また、新しい設備の設計等の一部を担うなど、長期にわたって適切な療養環境を維持できるよう、日々業務にあたっています。病院を利用されている患者さん、また、病院職員にとって快適で安全な環境を提供する事に努めています。

◎第2キュービクル変圧器更新工事

◎感染対策工事

- ・受付まわり／透析センターベッド間仕切り ビニールカーテン設置

◎発熱外来開設に伴う工事

- ・屋外診察室設置及び上下水道工事
- ・仮設トイレ及び手洗い工事

[その他]

敷地内の樹木の剪定、除草作業及び周辺清掃等のアメニティ業務も遂行しています。

診療情報管理室

[スタッフ] 川上 敦子

[実績・Topix 等]

全退院患者のサマリーを監査及び作成率の管理、国際疾病分類（ICD-10）による疾病統計と、厚生労働省に提出するデータを作成しています。

◎2020 年度 総退院患者数

4月 109件／5月 94件／6月 88件／7月 87件／8月 106件／9月 87件
10月 105件／11月 85件／12月 113件／1月 106件／2月 100件／3月 116件

医事課

[スタッフ] ○杉本 剛／川上 敦子／中根 愛／長田 充史／杉野 葵／泉 ゆかり／
村田 早紀／北村 洋子／岸本 かずみ／沢 眞喜子／吉田 七海／
吉田 未理／西澤 豊彦／中山 夕輝
野村 美智代(非)／柳本 智子(非)／田中 るみ子(非)／筈井 桂子(非)／
徳島 陽子(非)／北川 さとみ(非)／安田 素治(嘱)

[実績・Topix 等]

新型コロナウイルス感染症がまん延し始め、1 回目の緊急事態宣言が発令（2020 年 4～5 月）され、外来患者数が激減した。その後時間をかけて回復し始め、2021 年 6 月時点で宣言前の受診者数に戻った。

◎新型コロナウイルス感染症の主な対策

- ・正面玄関に医療従事者を配置し、院内トリアージを開始した（2020 年 4 月）
- ・限定的に電話診療を開始した（2020 年 6 月）
- ・原則入院患者さまへの面会を全面禁止とした（2020 年 7 月）
- ・屋外コンテナを設置し、発熱外来を開設した（2020 年 12 月）

◎レセプトチェックの精度向上や職員のスキルアップが図れ、査定率は年々低下している。

< 査定率（金額ベース） >

2016 年 0.38%
2017 年 0.28%
2018 年 0.24%
2019 年 0.23%
2020 年 0.13%

[定期的に開催しているカンファレンス]

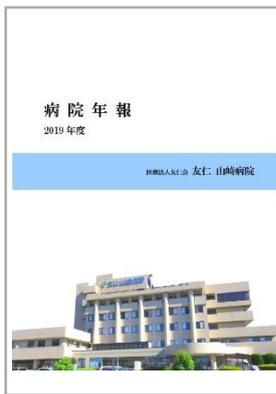
全体 小ミーティング（月～金曜日 16:50／土曜日 12:20）
外来 外来ミーティング（毎月 15 日頃）
入院 入院ミーティング（毎月 20 日頃）
医事課／外来看護部の合同カンファレンス（月 1 回）

広報課

[スタッフ] 北川 敦史

[実績・Topix 等]

- ・ウェブサイト（病院／看護部／かるがも保育所）の更新等、メンテナンス全般
- ・院内掲示物の制作
- ・広報誌の企画、制作
- ・滋賀医大関連冊子の広告制作
- ・年始、暑中の新聞広告や機関誌等の広告制作
- ・年報制作



かるがも保育所

[スタッフ] ○大塚 恵子／北川 裕加里／山田 典子／宮本 ひかる／田中 加代子／
中島 悠史奈／押谷 瑞保／中川 麻子／西崎 美枝子／寺田 涼子／
尾本 加世子／北村 睦子／北村 悦子

[実績・Topix 等]

◎年間行事予定

- 4月 入園式／園庭遊び／散歩／健康診断
- 5月 個別懇談／こいのぼり制作／朝顔の種まき／きゅうり・トマト・さつま芋の苗植え
- 6月 虫歯予防デー／園庭遊び／砂場／絵画／七夕飾りの制作
- 7月 七夕／水遊び／プール遊び／シャボン玉／感触遊び
- 8月 スイカ割り／水遊び／プール遊び／シャボン玉
- 9月 運動遊び（マット）
- 10月 芋ほり／運動遊び／散歩／木の実・落ち葉拾い
- 11月 散歩／木の実・落ち葉拾い／おにぎり遠足
- 12月 クリスマス会／園庭遊び
- 1月 お正月遊び／カルタ／鬼の面制作
- 2月 節分の集い
- 3月 ひな祭り／卒園児集合写真／入所説明会／卒園式／アルバム制作

◎各月行事

避難訓練（火災・地震・防犯）／身体測定／誕生会／かるがもだより発行

[その他]

◎保育研修

- 4月 27日 誤嚥防止について（園内研修）
- 7月 27日 おむつはずしを考える（園内研修）
- 8月 25日 食事について（園内研修）
- 9月 7日 交通安全研修
- 25日 子供の睡眠と園での午睡について（園内研修）
- 10月 20日 障害児保育の基礎知識
- 11月 10日 家庭支援研修会
- 22日 保育環境研修会
- 25日 嘔吐・下痢の対策について（園内研修）
- 12月 4日 組織マネジメント研修会

- 1月25日 保育士の心得について・電話応対について（園内研修）
- 2月22日 発達障害の理解と支援
- 25日 保育所におけるリスクマネジメントについて
- 3月30日 連絡ノートの書き方について（園内研修）

委員会等の活動状況

倫理委員会

[委員長／委員]

○高橋 雅士／多和田 真勝／馬場 忠雄／橋本 逸子／大竹 順子／嶋路 尚代／
中岡 克宏／杉本 剛／高橋 孝治／塚本 京子／松田 太源

[審査承認件数]

申請件数 2 件
承認件数 2 件

[承認された課題名]

- ・訪問看護ステーションにおけるポートフォリオ導入における看護師の自己効力感、職務満足度に影響する因子の分析 ～フィードバックが及ぼす影響について～
- ・セツキシマブ使用患者の爪周炎にフットケアが及ぼす影響を患者の語りから評価する

医療安全委員会

[委員長／委員]

○大竹医療安全管理者／高橋病院長／橋本看護部長／中岡事務長／大道 RMT 委員長／
塚本医薬品安全管理責任者／中村医療機器安全管理責任者

[活動内容]

◎院内全体研修（2回／年）

第1回 2020年6月1日（月）～6月30日（火）

研修テーマ：職場でできるヒューマンエラー対策<学研メディカルサポート e-ラーニング>

参加人数：263／273名 視聴率 96.3%

視聴後のテスト：平均 97 点

第2回 2021年12月1日（火）～12月31日（木）

研修テーマ：安全のための改善活動<学研メディカルサポート e-ラーニング>

参加人数：270／276名 視聴率 97.8%

視聴後のテスト：平均 87.6 点

◎臨時委員会 2 件／12 ヶ月間

◎医療相談件数 1 件／12 ヶ月間

- ◎全部署のインシデント・アクシデントレポートを確認し、リスクマネージャーと共に情報を共有し毎週の RMT ラウンドにてレポート内容を把握し注意喚起を行う。
- ◎リスクマネージャーの質の向上を目的に院内にて研修を行う。
- ◎看護部にて、インスリンの使用法・シリンジポンプの使用法についての研修を行う。
- ◎医療安全の規定・手順の見直しを行う。
- ◎看護部医療事故防止マニュアルの見直しを行う。

[その他]

2020年10月1日より医療安全管理者が交代となり、医療安全対策加算2から1へ変更。

院内感染防止対策委員会

[委員長／委員]

○小林 利行／高橋病院長／中岡 克宏／橋本 逸子／早川 初美／嶋路 尚代／箕浦 操／松村 正樹／杉野 哲也（近畿予防医学研究所）

[活動内容]

◎院内感染対策に関わる知識向上のため、2回の院内研修を開催し、テストにて習得度を確認した。

第1回 2020年5月1日～5月31日 <学研メディカルサポート e-ラーニング>
スタンダードプリコーション（標準予防策）と感染経路別予防策
～医療従事者に必須の感染対策の知識～

第2回 2020年11月1日～11月30日 <学研メディカルサポート e-ラーニング>
新型コロナウイルス感染症が変えた医療現場

◎その他の活動

- ・院内監視菌及び院内感染症発生の監視、報告
- ・委員会による抗菌薬適正使用の巡視（1回／週）、不明熱者のコンサルテーション
- ・輸血及び血液製剤使用患者の監視報告
- ・COVID-19の最新情報、県内外の発生状況に合わせ感染対策の更新、啓蒙
- ・休憩時間における COVID-19の感染対策を巡視（1回／月）
- ・重症感染症患者の検討
- ・近隣病院との合同感染対策会議への参加

[その他]

病院コロナ対策チームを結成し、コロナに関する対応全般を検討（1回／週）

ICT 委員会

[委員長／委員]

○早川 初美／嶋田 歩／嶋路 尚代／箕浦 操／不破 佳子／辻井 太郎／服部 智哉／
長田 充史／川崎 浩一／中川 奏子／杉野 哲也（近畿予防医学研究所）

[活動内容]

◎感染対策手順の遵守を監査し、COVID-19 を含めた院内感染を抑制することを目標に活動した。「手指衛生のタイミング」「PPE 使用のタイミング」「インフルエンザ、ノロ対策」をテーマに各部署内で勉強会を実施し、その後の取り組みと効果を報告し合った。

◎その他の活動

- ・経路別対策の巡視（1 回／月）
- ・手指衛生のチェック（1 回／月）
- ・CV カテーテル関連血流感染サーベイランスの実施
- ・COVID-19 感染対策啓蒙
- ・手指衛生の啓蒙と擦式消毒剤資使用量のフィードバック
- ・環境ラウンド（1 回／月）

薬事委員会

[委員長／委員]

○高橋病院長／小林 利行／杉本 剛／嶋路 尚代

[活動内容]

◎薬事委員会（1 回／月）※第 1 金曜日

◎院内新規採用薬や採用中止薬の検討、後発品使用推進のための検討を行い、決定事項を診療部会議にて報告。

◎診療部会議での議論が必要な場合には、薬事委員会からの議案として報告している。

NST 委員会

[委員長／委員]

○竹内 孝之郎／戸田 恵／江濱 智美／川嶋 サオリ／志岐 明日香／不破 佳子／
乾 あかね／泉 ゆかり／吉田 七海

[活動内容]

- ◎各病棟での NST カンファレンス（1 回／週）
- ◎NST 委員会（1 回／月）※毎月第 3 金曜日
- ◎「NST だより」を発行（4 回／年）

検体検査委員会

[委員長／委員]

○作本 仁志／箕浦 操／長崎 作蔵／岸本 かずみ／西澤 豊彦／杉野 哲也（近畿予防医学研究所）

[活動内容]

- ◎検体検査委員会（1 回／2 か月）※水曜日
- ◎各科からの報告事項
 - ・検査室：精度管理、新規受託、受託中止項目、依頼件数の月報、検体採取に関する事例
 - ・医事課：レセプトの返戻事項について
 - ・各委員が検体検査に関して具体策を立案・検討し、その決定により対策を実施する

[その他]

施設基準：検体検査管理加算（II）

透析機器安全管理委員会

[委員長／委員]

○森田 壮平／田中 正義／中村 明弘

[活動内容]

- ◎透析機器の安全管理
- ◎透析液の水質管理の確認（透析液のエンドトキシン濃度や細菌検査の結果を確認し、透析液水質確保加算 2 を算定している。また、月 1 回の会議を開催している。

診療情報管理委員会

[委員長／委員]

○高橋病院長／長崎 作蔵／三上 千恵／山本 里美／杉本 剛／川上 敦子（診療情報管理士）

[活動内容]

- ◎2016年8月に導入した電子カルテの運用方法やシステムの管理全般、新たな文書の書式確認、管理を行っている。
- ◎退院サマリーの記載全般について管理を行っており、概ね退院時にサマリーの記載ができている。
- ◎電子カルテ導入後は入出庫件数が少なくなったものの、紙カルテの保健・保存について監視、監督している。

レジメン委員会

[委員長／委員]

○小林 利行／矩理事長／塚本 洋子／西山 恵里菜／外来化学療法担当看護師

[活動内容]

- ◎病院内のレジメンの管理や登録を行い、化学療法の適切な運用を図るとともに、患者さんに最善の治療を提供することを目的としている。
- ◎医師から新規化学療法の申請が発生した場合、不定期にレジメン委員会を開催し、対象疾患・用量・投与スケジュール等を審査し、院内のレジメンに登録している。
- ◎今年の開催実績：2020年4月・11月、2021年1月・3月の計4回開催

[その他]

今年度から新たに立ち上げた委員会である。

サービス向上委員会

[委員長/委員]

○前田 誠治/東 征樹/中岡 智代美/田部 友紀子/北川 葵/小林 大喜/
西川 孝希/北村 洋子/沢 眞喜子/表西 純児

[活動内容]

- ◎年8回の院内ラウンドを実施し、主に設備環境や整理整頓について様々な問題点を指摘し、多くの改善につなげました。
- ◎待合室の雑誌やマンガ等の内容を吟味し、病院にふさわしくない書物を撤去した。

品質管理委員会

[委員長/委員]

○高橋病院長/中岡 克宏 (ISO事務局) /中谷 公一 (ISO事務局) /松村 正樹 (ISO事務局) /
大竹 順子/三上 千恵/田中 正義/早川 初美/前田 朱美/江濱 智美/大道 律子/
宮崎 富士子/小倉 由希子/戸田 恵/福永 聡子/清水 和則/嶋路 尚代/
不破 佳子/服部 智哉/井関 忠弘/川崎 浩一/箕浦 操/中村 明弘/杉本 剛/
前田 誠治/辻井 太一郎/長田 充史/川上 敦子

[活動内容]

- ◎ 4月 各部署の年度活動報告集計結果について「マネジメントレビュー報告書(年度)第18号を発行/2020年度品質目標を発行
- 7月 内部監査の実施(対象部署:25/内部監査員:24名)
⇒軽微な不適合:0件/改善の機会:21件
- 10月 「マネジメントレビュー報告書(半期)」第19号を発行
- 1月 内部監査の実施(対象部署:25/内部監査員:24名)
⇒軽微な不適合:2件/改善の機会:19件
- 2月 NQA-Japanによる2021年度ISO9001:2015更新審査(第16回)は、新型コロナウイルス感染症の予防対策により8月へ延期となる。

診療部会議

[委員長／委員]

○高橋病院長／常勤医師

[活動内容]

◎医業収支報告、各種連絡事項及び検討事項、薬剤説明会等の医局内での重要事項の伝達、診療を中心とした議案についての議論を行っている。

透析センター会議

[委員長／委員]

○森田 壮平／田中 正義／中村 明弘

[活動内容]

◎透析センター内の各職種の予定、活動内容の報告や問題点を議題として月 1 回開催。

業績

学術講演・学会発表（国内）

第 65 回日本透析医学会学術集会 WEB 開催 2020.11.2～11.8

○中村 明弘／梅辻 凌／伴野 陽一／舛本 友子／山本 奈津子／森田 壮平
 当院における TR-3300M 全自動ピロー付き回路の使用経験

令和 2 年度草津市胸部レントゲンを学ぶ会 Web 開催・草津 2021.2.6

高橋雅士 胸部単純 X 線写真の読み方：基本の基本

第 41 回日本呼吸器学会生涯教育講演会 Web 開催 2020.10.25

高橋雅士 高分解能 CT を用いた呼吸器疾患の診断：肺 HRCT：最小限必要な解剖と読影の基本 びまん性肺疾患の HRCT 診断総論－解剖と読影の基本

座長

第 75 回近畿消化器内視鏡技師会 2020.08.02 大阪国際会議場

○早川 初美

基調講演「今、求められる内視鏡看護」・一般演題

第 22 回日本医療マネジメント学会学術総会 京都市 2020.10.6

○高橋雅士

病院運営：病院マネジメント手法 その他 1

著書

[編集]

楠本昌彦 高橋雅士

解剖と病態生理から迫る呼吸器画像診断

画像診断 増刊号 2020 Vol.40 No.11

論文 (英文)

Yucherng Chen, Satoshi Noma, Yoshio Taguchi, Masashi Takahashi, Junji Tsurutani, Shiho Mori, Sachi Sakaguchi, Hiroya Asou, Keisuke Tomii

Characteristics of interstitial lung disease in patients from post-marketing data on metastatic breast cancer patients who received abemaciclib in Japan

Breast Cancer 2021 ; 28 : 710-719.

Hideyuki Hayashi, Kazuto Ashizawa, Masashi Takahashi, Katsuya Kato, Hiroaki Arakawa, Takumi Kishimoto, Yoshinori Otsuka, Satoshi Noma, Sumihisa Honda

The diagnosis of early pneumoconiosis in dust-exposed workers: comparison of chest radiography and computed tomography.

Acta Radiologica. 2021 Jun 7;2841851211022501. doi: 10.1177/02841851211022501.

論文（和文）、総説、研究報告書など

芦澤和人、岸本卓巳、加藤勝也、高橋雅士、仁木 登、林 秀行、丸山雄一郎、西本優子、
加藤宗博、児島克英、筒井 伸、鎌田理嗣

モニターを用いたじん肺画像診断に関する研究

労災疾病臨床研究事業補助金 総括研究報告書（令和2年度） p 1-6

西本優子、丸山雄一郎、加藤宗博、児島克英、筒井 伸、鎌田理嗣、芦澤和人、岸本卓巳、
高橋雅士、林 秀行

（1）じん肺および鑑別疾患のデジタル画像 診断テキスト作成案 モニターを用いたじん
肺画像診断に関する研究

労災疾病臨床研究事業補助金 総括研究報告書（令和2年度） p 7-10

児島克英、芦澤和人、加藤勝也、高橋雅士

（5）モニター導入状況に関する地方じん肺診査医アンケートの実施 モニターを用いたじん
肺画像診断に関する研究

労災疾病臨床研究事業補助金 総括研究報告書（令和2年度） p 7-10 p 25-37

2020 年度

各種統計資料

入院情報

◎延べ入院患者数（2020年4月～2021年3月）

1F：地域包括ケア病棟 10,432 人

2F：一般病棟 9,613 人

3F：療養病棟 9,428 人

4F：療養病棟 9,801 人

◎平均在院日数（2021年1月～2021年3月）

1F：地域包括ケア病棟 57.7 日

2F：一般病棟 9.2 日

3F：療養病棟 158.8 日

4F：療養病棟 171.4 日

◎地域包括ケア病棟 在宅復帰率（2020年10月～2021年3月）

2020年10月 87.5%

11月 90.5%

12月 82.1%

2021年1月 90.0%

2月 78.9%

3月 92.0%

◎看護必要度（2021年1月～2021年3月）

1F：地域包括ケア病棟 2021年1月 13.1%

2月 21.6%

3月 25.1%

2F：一般病棟 2021年1月 21.0%

2月 23.3%

3月 22.9%

診療科別患者数

入院（在院日数）

	2020年						2021年						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
一般内科	660	585	476	376	477	520	525	518	537	548	474	452	6,148
消化器内科	261	318	210	355	407	179	290	316	354	312	364	457	3,823
外科	208	168	177	228	223	199	206	208	197	163	132	127	2,236
整形外科	482	287	555	674	676	606	682	615	598	703	617	615	7,110
脳神経外科	120	168	101	45	19	49	29	79	50	48	33	63	804
療養	1,600	1,606	1,505	1,612	1,603	1,577	1,659	1,544	1,664	1,682	1,464	1,642	19,158
	3,331	3,132	3,024	3,290	3,405	3,130	3,391	3,280	3,400	3,456	3,084	3,356	39,279

外来

	2020年						2021年						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
一般内科／消化器内科	1,554	1,440	1,888	2,081	2,052	2,034	2,379	2,087	2,084	1,766	1,771	2,171	23,307
循環器内科	442	401	457	437	436	498	510	428	481	432	435	478	5,435
呼吸器内科	47	23	39	38	42	33	49	46	42	57	45	50	511
糖尿内分泌外来	84	55	59	69	68	69	70	65	76	74	65	82	836
腎臓・糖尿病外来	83	79	111	92	104	125	87	104	125	74	100	103	1,187
外科／消化器外科	508	531	545	646	673	655	628	574	641	553	552	588	7,094
整形外科	482	392	590	582	529	557	575	541	591	464	430	576	6,309
脳神経外科	65	45	62	60	73	55	65	63	63	52	55	77	735
泌尿器科	84	104	116	107	100	114	125	126	130	95	113	148	1,362
皮膚科	49	25	45	35	50	46	39	33	38	37	38	36	471
放射線科	64	48	98	86	68	96	95	83	90	73	84	91	976
訪問診療	33	36	28	30	23	21	20	17	14	8	20	28	278
透析センター	997	969	994	1,183	1,120	1,095	1,139	1,121	1,250	1,219	1,138	1,283	13,508
予防医学センター	590	463	842	750	734	734	1,018	960	836	630	627	668	8,852
	5,082	4,611	5,874	6,196	6,072	6,132	6,799	6,248	6,461	5,534	5,473	6,379	70,861

患者地域構成

	[外来]	[入院]				療養
		全体	地域包括	一般		
彦根市	城北エリア	957	464	236	167	61
	鳥居本エリア	554	596	336	199	61
	城西エリア	1,144	1,103	264	127	712
	城東エリア	2,208	3,003	832	629	1,542
	金城エリア	2,628	1,942	522	470	950
	平田エリア	2,188	1,578	625	431	522
	佐和山エリア	4,026	2,501	902	1,000	599
	城南エリア	5,951	2,764	991	728	1,045
	旭森エリア	4,695	1,150	389	453	308
	高宮エリア	4,092	2,362	548	608	1,206
	城陽エリア	2,543	1,744	600	272	872
	亀山エリア	1,049	846	234	182	430
	河瀬エリア	5,047	2,435	1,245	730	460
	若葉エリア	2,378	558	241	291	26
	稲枝北エリア	821	188	93	95	
稲枝東エリア	2,240	985	350	333	302	
稲枝西エリア	764	445	218	161	66	
米原市	米原エリア	377	1,162	108	142	912
	山東エリア	128	825	76	82	667
	近江エリア	165	884	32	92	760
	伊吹エリア	160	153	21	46	86
長浜市	長浜エリア	662	5,293	183	376	4,734
	虎姫エリア	51	221		19	202
	湖北エリア	52	893	20	23	850
	西浅井エリア	7	0			
	高月エリア	53	0			
	木之本エリア	23	12		12	
	余呉エリア	15	43	11	32	
犬上郡	多賀町	4,123	1,092	470	522	100
	甲良町	3,181	1,932	502	351	1,079
	豊郷町	1,572	380	144	193	43
愛知郡	愛知川エリア	1,279	415	161	254	
	秦荘エリア	1,099	226	32	145	49
東近江市	湖東エリア	534	51	0	51	
	愛東エリア	283	16	3	13	
	能登川エリア	950	138	3	107	28
	五個荘エリア	439	28		28	
	永源寺エリア	138	5		5	
	八日市エリア	883	57		57	
	蒲生エリア	58	0			
	竜王エリア	37	0			
日野エリア	103	3		3		
近江八幡市	近江八幡エリア	563	71	3	68	
	安土エリア	146	85		32	53
野洲市	55	3		3		
守山市	99	8	3	5		
栗東市	32	288			288	
草津市	157	21		21		
大津市	175	0				
高島市	13	0				
甲賀市	36	3		3		
湖南市	36	0				
その他県外	374	298	34	48	216	
	61,343	39,270	10,432	9,609	19,229	

薬剤科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
院外処方	2,395	2,056	2,424	2,403	2,238	2,278	2,483	2,326	1,588	2,122	2,098	2,494	26,905
外来処方	7	9	6	7	7	8	7	4	29	39	27	51	201
入院処方	1,327	1,095	1,093	1,280	1,363	1,191	1,325	1,336	1,429	1,445	1,304	1,644	15,832
入院注射	1,643	1,517	1,257	1,425	1,187	1,124	1,470	1,214	1,393	1,167	1,192	1,437	16,026
アロフェンテ処方	397	218	268	342	279	278	288	273	287	236	241	273	3,380
薬剤管理指導1	21	27	27	11	16	11	11	13	12	15	15	15	194
薬剤管理指導2	27	26	32	16	10	13	9	10	6	5	7	14	175
無菌製剤処理科Ⅰ	31	21	23	27	24	28	2	25	2	24	30	27	264
無菌製剤処理科Ⅱ	68	81	71	77	88	145	197	208	254	218	151	139	1,697
麻薬管理指導加算	4	4	1	0	2	0	0	0	2	1	0	1	15
退院時服薬指導料	15	17	22	4	10	9	9	9	8	3	15	12	133
薬剤総合評価調製加算	1	0	7	1	1	1	2	0	0	0	1	0	14

栄養科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
[外来] 栄養指導	10	17	15	10	8	11	5	14	13	9	7	14	133
[入院] 食数(特別食・経管栄養含む)	7,730	6,882	7,132	7,949	8,050	7,216	7,637	7,438	7,666	8,012	7,048	7,656	90,416
[入院] 栄養指導	23	27	23	28	31	21	22	14	19	14	25	21	268
	7,763	6,926	7,170	7,987	8,089	7,248	7,664	7,466	7,698	8,035	7,080	7,691	90,817

リハビリテーション科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
[外来] 脳血管疾患	8	2	16	16	14	8	0	0	0	3	8	19	94
[外来] 運動器疾患	154	130	180	225	232	219	215	203	191	148	157	153	2,207
[外来] 廃用症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[外来] 消炎鎮痛	219	230	255	267	237	293	276	230	279	253	259	283	3,081
[外来] 介達牽引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[入院] 脳血管疾患	387	422	424	417	347	367	236	282	249	207	152	245	3,735
[入院] 運動器疾患	1,069	671	873	1,206	1,346	1,233	1,240	1,287	1,201	1,313	1,324	1,331	14,094
[入院] 廃用症候群	709	779	734	622	512	523	628	653	657	540	543	655	7,555
[入院] 消炎鎮痛	1	4	1	1	1	0	22	6	4	0	6	24	70
[入院] 介達牽引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時リハビリテーション指導料	1	0	1	1	3	1	1	2	1	0	2	0	13
総合計画評価料	54	65	80	76	81	76	78	72	74	81	83	87	907

生理検査科

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
[ECG]	外来	151	139	169	156	153	161	176	154	165	227	157	163	1,971
	入院(一般)	3	3	3	0	6	2	3	2	3	6	4	6	41
	入院(地域包括)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4	6
	ドック・健診	412	361	580	673	613	493	548	513	563	473	485	533	6,247
	ECG計	566	503	752	829	773	656	727	669	731	707	646	706	8,265
[スパイロ]	外来	6	4	10	15	6	9	9	10	13	10	13	10	115
	入院(一般)	2	0	2	2	3	6	2	0	1	3	3	0	24
	ドック・健診	80	0	107	328	346	283	320	305	333	264	276	323	2,965
	スパイロ計	88	4	119	345	355	298	331	315	347	277	292	333	3,104
[SAS]	外来	3	2	1	4	3	1	1	3	4	3	1	0	26
	入院(一般)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	SAS計	3	2	1	4	3	1	1	3	4	3	1	0	26
[眼底]	外来	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	4
	入院(一般)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	259	238	359	362	366	331	352	344	347	277	287	349	3,871
	眼底計	259	238	359	364	366	331	353	344	347	277	287	350	3,875
[眼圧]	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院(一般)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	250	227	329	323	315	271	321	285	310	263	275	334	3,503
	眼圧計	250	227	329	323	315	271	321	285	310	263	275	334	3,503
[聴力]	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院(一般)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	410	368	581	573	572	477	567	517	535	473	472	519	6,064
	聴力計	410	368	581	573	572	477	567	517	535	473	472	519	6,064
[UCG]	外来	45	30	50	42	42	49	67	41	54	49	41	43	553
	入院(一般)	6	3	4	9	6	8	5	2	1	6	3	3	56
	入院(地域包括)	1	1	3	1	2	3	1	3	1	2	1	4	23
	ドック・健診	1	0	0	0	3	0	6	7	4	0	0	0	21
	UCG計	53	34	57	52	53	60	79	53	60	57	45	50	653
[TM]	外来	0	3	1	4	3	3	1	0	1	4	4	4	28
	入院(一般)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	0	0	0	0	3	0	6	7	4	0	0	0	20
	TM計	0	3	1	4	6	3	7	7	5	4	4	4	48
[Holter]	外来	13	8	11	13	12	23	22	15	12	22	15	18	184
	入院(一般)	2	1	1	1	1	1	1	1	2	0	0	0	11
	入院(地域包括)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ドック・健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Holter計	15	10	12	14	13	24	23	16	14	22	15	18	196
[CAUS]	外来	31	21	31	24	33	27	34	22	34	63	28	34	382
	入院(一般)	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	4
	入院(地域包括)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	ドック・健診	40	34	37	35	45	48	45	35	56	38	49	65	527
	CAUS計	72	55	68	59	80	76	79	57	90	102	77	100	915
[PWV/ABI]	外来	44	33	23	26	19	12	56	34	18	20	22	29	336
	入院(一般)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	5
	入院(地域包括)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	ドック・健診	41	38	38	38	48	48	48	40	61	38	49	62	549
	PWV/ABI計	85	71	61	65	67	60	105	75	79	59	73	91	891

画像診断科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
[外来]	一般撮影	476	455	631	565	540	548	553	562	568	509	482	595	6,484
	CT	222	194	217	227	233	233	228	225	242	186	211	252	2,670
	MRI	99	82	129	138	116	127	149	118	146	108	119	137	1,468
	UGI	0	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	5
	ANGIO	6	3	3	1	4	4	2	3	2	5	4	3	40
	造影検査	3	0	0	1	3	0	2	1	0	2	1	1	14
	骨塩定量検査	55	42	79	68	47	41	52	53	61	45	43	71	657
	その他	1	3	2	1	4	2	2	3	1	2	1	2	24
	[入院]	一般撮影	191	143	141	218	174	175	189	135	135	169	153	146
CT		73	68	66	56	66	63	81	34	47	72	47	78	751
MRI		21	10	28	28	27	30	16	31	19	39	18	25	292
UGI		0	1	0	2	1	1	2	0	0	1	0	1	9
ANGIO		3	0	3	3	1	1	3	3	0	2	1	2	22
造影検査		4	5	3	13	13	7	8	1	4	8	4	1	71
骨塩定量検査		1	0	1	0	0	1	1	2	0	1	0	2	9
その他		8	12	6	7	5	8	9	8	9	5	6	13	96
[予防医学]		一般撮影	420	389	585	575	576	559	584	519	623	514	570	543
	マンモグラフィ	17	26	44	35	39	31	42	43	48	26	36	56	443
	CT	19	16	10	19	26	18	39	27	7	10	9	36	236
	MRI	34	30	36	32	41	43	38	33	50	34	44	58	473
	UGI	23	20	29	26	26	24	32	29	21	19	23	16	288
	骨塩定量検査	5	7	5	9	10	12	8	19	15	20	12	11	133

内視鏡センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上部総数	585	576	976	1,032	976	915	1,066	937	898	755	776	979	10,471
止血術	5	10	6	3	6	0	5	8	4	7	5	11	70
EMR・ポリペク	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	3	1	9
ESD	1	5	3	1	4	1	2	2	3	5	3	8	38
PEG・PEJ関係	1	0	1	1	0	1	1	0	0	2	1	2	10
EUS	1	0	1	2	0	1	5	0	0	3	1	1	15
[上部] EUS-FNA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イレウス管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バルン拡張	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	1	6
EMS	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
EVL	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
APC	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
異物除去	0	1	0	0	0	0	1	0	4	2	2	0	10
下部総数	180	150	256	275	277	266	335	309	310	273	268	333	3,232
止血術	3	2	3	3	0	0	1	0	0	4	3	2	21
EMR・ポリペク	56	42	83	93	90	77	112	107	97	94	92	121	1,064
ESD	0	1	0	1	0	0	2	0	1	0	2	2	9
[下部] EUS	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
イレウス管	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
バルン拡張	0	2	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	6
EMS	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
EVL	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
膵胆総数	2	0	1	3	3	2	1	0	3	3	3	0	21
ERBD	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	5
ERPD	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ERQBD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
EPBD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
EST	0	0	1	1	2	2	1	0	1	1	1	0	10
EPLBD	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
EBL	0	0	1	1	2	1	1	0	0	1	1	0	8
バスケット採石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EMS	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
EML	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IDUS	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	767	726	1,233	1,310	1,256	1,183	1,402	1,246	1,211	1,031	1,047	1,312	13,724

予防医学センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日帰りドック	199	183	306	296	291	229	267	248	276	226	211	246	2,978
成人病健診	2	5	27	41	26	60	64	43	21	5	7	9	310
脳ドック	0	2	1	1	2	4	1	2	5	5	2	4	29
脳ドックオプション	0	0	0	0	2	4	1	0	0	1	0	0	8
日帰りドック+脳ドック	28	16	29	24	25	30	26	25	44	25	40	46	358
成人病健診+脳ドック	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
政府管掌健診	134	120	138	130	134	95	104	126	135	181	155	144	1,596
政管子宮・乳癌健診	0	1	3	0	0	0	0	0	1	2	2	0	9
海外派遣・帰国健診	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
健康診断	91	79	157	137	144	191	208	121	105	90	129	97	1,549
企業2次検査	25	24	68	52	28	15	23	14	12	3	10	4	278
予防接種	16	8	18	12	8	16	243	316	159	10	10	13	829
	496	438	748	693	661	644	937	895	758	549	566	564	7,949

域連携室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般内科	5	4	2	11	7	13	2	11	1	1	8	13	78
消化器内科	29	30	33	41	45	37	35	40	50	31	40	57	468
循環器内科	5	2	7	0	3	6	2	4	4	1	2	3	39
呼吸器内科	0	1	1	0	0	0	2	1	0	2	3	0	10
糖尿病内分泌外来	2	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	7
腎臓・糖尿病外来	2	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	6
[外来] 腎不全外来・透析科	4	1	0	1	1	1	1	2	0	1	1	1	14
消化器外科	4	4	2	5	6	9	7	3	3	4	2	4	53
整形外科	9	5	15	9	13	13	7	14	11	16	12	16	140
脳神経外科(もの忘れ外来)	0	0	0	2	1	1	0	2	1	3	0	4	14
泌尿器科	2	1	2	3	4	5	3	3	3	1	6	4	37
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
療養(転院)	11	4	5	6	5	6	9	6	2	8	8	7	77
MRI	47	33	58	56	45	56	58	48	61	52	54	52	620
CT	20	17	38	26	23	30	17	31	29	20	24	21	296
[放射線科] US	9	3	13	16	16	10	19	12	10	6	6	14	134
その他	4	2	5	3	5	0	2	2	4	5	2	0	34
UCG	4	3	8	4	5	3	4	3	6	5	2	1	48
[生理検査] TM	0	0	2	0	4	0	0	0	1	0	0	0	7
CAUS	5	2	10	4	8	2	3	2	6	6	5	3	56
その他	8	5	11	7	6	1	2	4	11	8	4	0	67
EGD	96	86	218	249	209	208	253	214	147	108	151	201	2,140
[内視鏡] TCF	50	50	68	109	113	113	127	119	128	86	96	126	1,185
ESD	1	1	0	0	3	0	1	0	1	2	2	3	14
	317	254	498	554	523	515	556	521	479	368	428	531	5,544

あとがき

2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、医療業界の活動は大きく低下しました。夏頃までの時点では、一部回復してきた様子も見られましたが、2020年秋より新型コロナウイルス感染症の国内感染者数は再び急増し、2021年1月には緊急事態宣言が再度発出されたことから、医療業界の活動も再び低下したのではないかと大変危惧いたしました。その後も感染者数の増減を繰り返しながら、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が何度も実施され、経済活動や社会活動を制限され続けた結果、国全体が疲弊し現在もなお国民の不安は続いている状況です。

現下の状況では、ワクチン接種が進み希望の光になって欲しいと願うものの、次々と変異を繰り返すウイルスに中々気を緩めるには至りません。引き続き感染症の拡大防止やそれ以外の疾患を持つ患者さんも含めた医療体制の維持が重要であることはもちろんですが、コロナ禍の長引く影響は医療業全体に広く及んでおり、多くの病院経営にも影響が出ております。友仁山崎病院はハード・ソフト共に非常に限られた医療資源ではありますが、一人ひとりが感染しないよう、そして患者さまへ感染を広げないよう「意識して予防に努める」ことがいつか感染ゼロに繋がり、皆が安心して暮らせる当たり前の日常生活を取り戻せるものと考えております。

医療法人友仁会は地域の皆様に安定した医療が提供できるよう、職員一同が力を尽くす所存であります。今後とも、皆様のご指導とご支援、引き続き宜しくお願い申し上げます。

医療法人友仁会 友仁山崎病院
事務長 中岡克宏



YUJINKAI medical corporation